

渋谷 PARCO 建て替え工事仮囲い × AKIRA ART WALL 第3章 Final

A.D.2019:KATSUHIRO OTOMO × KOSUKE KAWAMURA



第3弾新アート ©MASH・ROOM/KODANSHA ©Kosuke Kawamura

株式会社パルコ（本部：東京都渋谷区、代表執行役社長：牧山浩三、以下パルコ）は建て替えのため一時休業中の渋谷 PARCO の工事仮囲いを「アートウォール」として活用、情報発信を行うことを企画し公園通り・スペイン坂エリアのにぎわい創出と来街者増加に貢献するため2017年10月から日本を代表する漫画家・映画監督である大友克洋氏が氏の代表作である『AKIRA（アキラ）』をカラー・アーティストの河村康輔氏と共同で再構築し環境演出して参りました。再開が進む渋谷の街との親和性もあり、国内外でも話題のスポットとして多くの方に訪れて頂いており、2018年度のグッドデザイン賞も受賞となりました。今回はその演出取組みの最終回として2月28日（木）から過去最大の大きさで、新たな『AKIRA（アキラ）』アートウォール・プロジェクトの第3章に切り替え、渋谷がアート・カルチャーの発火点であることを世界に向けて発信して行きます。

<アートウォール第3弾実施概要>
 日時：2019年2月28日（木）～2019年初夏
 宇田川町14・15版地区第一市街地再開発事業
 ＊掲出時期は天候により順延の可能性有り。
 ＊終了時期は工期により変動有り。
 ＊現在掲出中のアートは2月27日（水）まで。
 場所：渋谷区宇田川町15 ※図参照
 展示作品数：1点（2019年2月現在）



展示作品サイズ（横×縦）：
 ペンギン通り 36,000mm×2,355mm (85㎡)
 スペイン坂突き当り 1,500mm×2,100mm (3.15㎡)
 公園通り左側 2,140mm×2,900mm (6.2㎡)
 公園通り中央 12,000mm×2,200mm (26.4㎡)

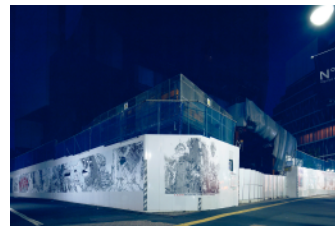
 GOOD DESIGN AWARD
2018年度受賞



【過去作品】



▲第1弾アート 2017年10月17日（水）～2018年5月15日（火）記録写真
 ©MASH・ROOM/KODANSHA ©Kosuke Kawamura 撮影：TAKAMURADAISUKE



▲第2弾アート（2018年5月16日（水）～2019年2月27日（水）記録写真
 ©MASH・ROOM/KODANSHA ©Kosuke Kawamura 撮影：TAKAMURADAISUKE



<本件に関するお問合せ先>

株式会社パルコ 広報/IR室 TEL03-3477-5710 吉田 yosi-nao@parco.jp

渋谷 PARCO 建て替え工事仮囲い × AKIRA ART WALL 第3章 Final

アートウォール作品について

大友克洋氏の『AKIRA (アキラ)』の世界観を表現した作品を展開いたします。本作品は、2019年の東京が舞台で2020年の東京オリンピック開催も予言され話題となっております。また、映画化され日本国外でも高い評価を得ており、海外からの旅行者も多い渋谷での展開にふさわしいため、今回の取り組みとなりました。

<大友克洋 (おおともかつひろ)>

日本の漫画家、映画監督。代表作に『童夢』『AKIRA』など。ペンタッチに頼らない均一な線による緻密な描き込み、複雑なパースを持つ画面構成などそれまでの日本の漫画にはなかった作風で、80年代以降の漫画界に大きな影響を与えた。1988年、自作を元に自ら制作したアニメーション映画『AKIRA』は日本国外でも高い評価を獲得、「ジャパニメーション」と呼ばれる、日本国外における日本アニメムーブメントのさきがけとなった。

- ・1984年第8回講談社漫画賞一般部門受賞
- ・1992年オールカラー国際版AKIRAが最優秀彩色部門アイズナー賞を受賞
- ・2002年アイズナー賞最優秀国際アーカイブプロジェクト部門および最優秀国際部門を受賞
- ・2005年フランス政府から、芸術文化勲章シュバリエを受章
- ・2013年日本国政府から、紫綬褒章を受章
- ・2014年フランス政府から、芸術文化勲章オフィシェを受章
- ・2015年第42回アングレーム国際漫画祭・最優秀賞を受賞

<河村康輔 (かわむら こうすけ)>

グラフィックデザイナー、アートディレクター、コラージュアーティスト。「ERECT Magazine」アートディレクター。サンフランシスコでの個展「TOKYO POP!!」(2011年)、「大友克洋 × 河村康輔」コラボレーション展『Re:construct in TOKYO』@A BATHING APE (2014年)を始め、スイス、ドイツ、フランスなど国内外の様々な美術館、ギャラリーで個展、グループ展を開催。代表的なアートワークに、「大友克洋 GENGA 展」メインヴィジュアル (2012年)、田名網敬一作品集『glamour』の100冊限定表紙コラージュ (2013年)、映画『SHORT PEACE』のメインヴィジュアル (2013年)等。これまでに作品集『2ND』(ERECT Lab.)、『MIX-UP』(ワニマガジン社)、『22Idols』(ERECT Lab. / Winston Smith との共著)、対談集『1q7q -LOVE AND PEACE-』(東京キララ社)を刊行。ファッション雑誌「EYESCREAM」、季刊誌「TRASH-UP!」(根本敬氏と共作の実験アート漫画「ソレイユ・ディシプリン」)にて連載を持つ。2017年、大友克洋氏と共作で「INSIDE BABEL」(ブリューゲル「バベルの塔」展)を制作。

©MASH・ROOM/KODANSHA ©Kosuke Kawamura

<アートウォール第3弾実施概要>

日時：2019年2月28日(木)～2019年初夏*現在掲出中のアートは2月27日(水)まで

場所：渋谷区宇田川町15 ※図参照

展示作品数：1点(2019年2月現在)

展示作品サイズ(横×縦)：

ペンギン通り 36,000mm×2,355mm (85㎡)

スペイン坂突き当り 1,500mm×2,100mm (3.15㎡)

公園通り左側 2,140mm×2,900mm (6.2㎡)

公園通り中央 12,000mm×2,200mm (26.4㎡)

<本件に関するお問合せ先>

株式会社パルコ 広報/IR室 TEL03-3477-5710 吉田 yosi-nao@parco.jp